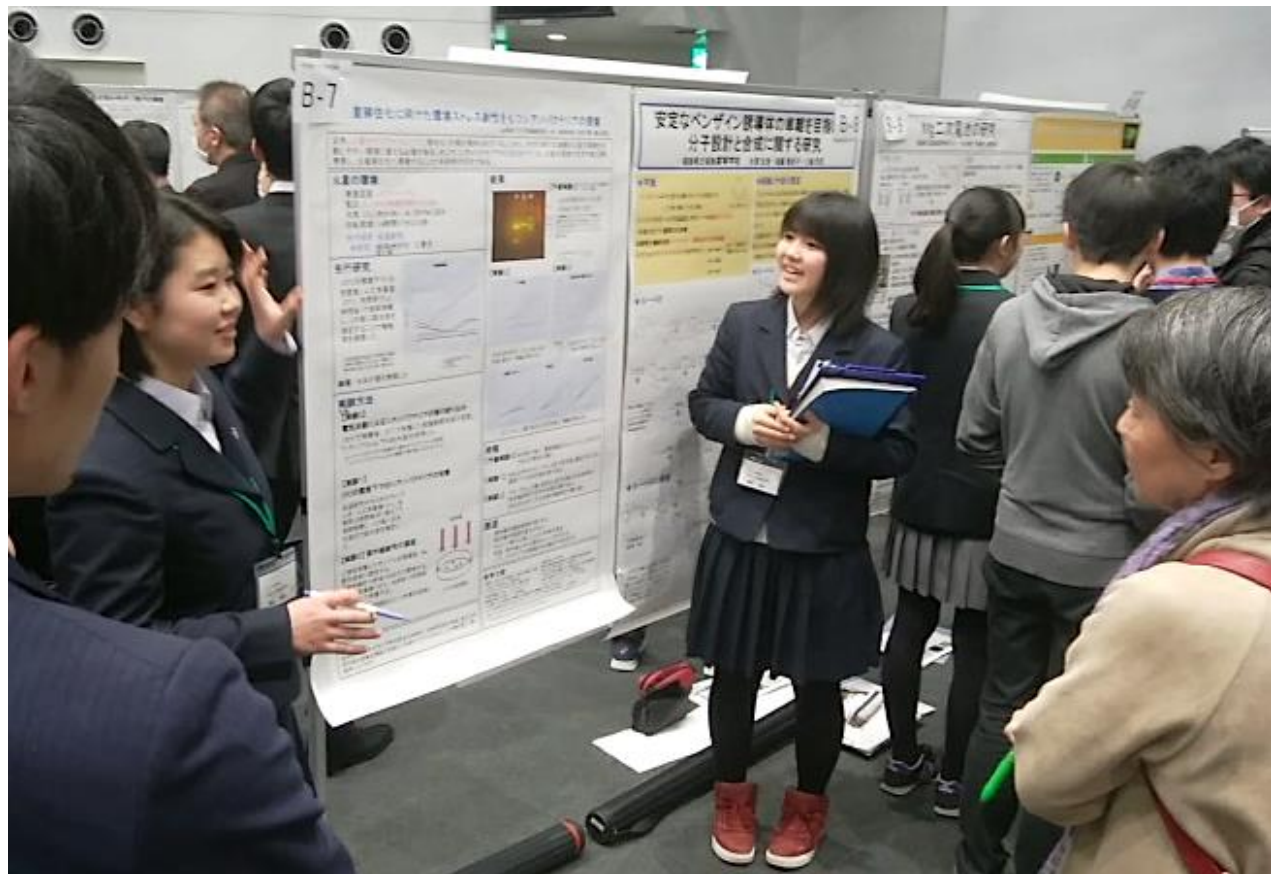


米沢興讓館高校SSH通信

スーパーサイエンスハイスクール



平成30年3月10日(土)、東北大学青葉山キャンパスを会場に飛翔型「科学者の卵養成講座」の研究発表会が行われた。この講座は、「大学での先端研究についての講義や実験・体験、さらには留学生との交流を通じて、研究力・科学力・国際性を身につけ、将来世界で活躍できる科学者の卵を育成する。高校の枠を越え、科学に意欲・関心のある高校生が東北大学に集い、さらにすぐれた成果に対して国際会議での発表や論文発表、各種科学研究賞へもチャレンジすることで、科学者の卵として大きく飛翔する機会を提供する。」(科学者の卵養成講座パンフレットプログラム)の目的と概要より一部抜粋)というものである。

本校からは学校推薦枠として、2年理数科のスーパーサイエンスリサーチ(SSR)での研究グループが今年度研究した成果を発表したほか、自己推薦枠として2名の生徒が毎月開催された特別講義や英語交流サロンへ参加した。

東北大学 飛翔型「科学者の卵養成講座」研究発表会



「科学者の卵」研究発表会に参加して
1年4組女子

私は3月10日に行われた飛翔型「科学者の卵養成講座」の研究発表を聞いてきました。私にとってこのような公の場でのポスターセッションは初めてで、会場に響く発表の声や積極的な質疑応答など、今まで体験したことのない雰囲気新鮮さを感じました。研究の内容は、身近な物事から医療などの高校では決して行えないようなものまで、様々な分野がありました。どの研究にも共通していることは1つのことを発見、調査、証明すること。4段階、5段階にも及ぶ実験を行うことです。それらは大学の研究室にしかないような最新の装置を使って行われており、説明を聞いて、研究とは一体どういうものなのかということを学びました。

この発表会では刺激を受けることがたくさんあり、自分もそのような研究・発表をやってみたいと思いました。この経験を今後の探究活動を行う上での糧としていきたいです。

明日をソウゾウするあなたへ
女性科学者への道案内

「リケジョ」を目指して
2年2組女子

今回、東北大学主催の「明日をソウゾウするあなたへ」に参加して、改めて理系女子になりたいと強く感じるようになりました。

私が一番楽しかったのは、1日目に行われたグループ討議です。参加者9人で「リケジョ進学者を増やす方法」について話し合いポスターを発表しました。話し合う中で、様々な地域の学校の特色を知れたり、同じSSH指定校の人がどんな研究をしているのかを聞いたりすることができました。最終的に私たちの班では、「理系・文系の区分を取り払う」という結論になりました。入試が文理で分かれているため難しいのですが、実際私たちに講義をしてくださった教授は経済学部から生命環境科学に移った方で、大学では文系理系ははっきり区別されていないとおっしゃっていました。

高校生のうちから文理をはっきりと決めずにとくさんの可能性を持ちながら大学に進学できる社会が来れば良いなと思います。



©Tohoku Forum for Creativity

101 山形県立米沢興讓館高等学校SSH事務局

URL <http://www.yonezawakojokan-h.ed.jp/> Email yonekojo@pref-yamagata.ed.jp
〒992-1443 山形県米沢市大字笹野1101番地 Tel 0238-38-4741 (代表)

